

科目名 単位・時間	成人看護学 (13 単位 465 時間)			対象者	23・24・25 期生	
担当講師名	第一看護学科 専任教員 (臨床経験有) 非常勤講師 東京慈恵会医科大学附属柏病院 看護師 非常勤講師 国立がん研究センター東病院 看護師 非常勤講師 圭春会小張総合病院 看護師 非常勤講師 松戸リハビリテーション病院 看護師 非常勤講師 千葉県がんセンター 看護師			年次・時期	1 年次～3 年次	
概要	<p>人間のライフサイクルにおいて成人期は、心身の機能の発達と維持、徐々に現れる老化現象に適応しながら社会的責任を大きく担う長く重要な時期です。成人看護学では、成人の健康と生活を包括的に理解し、時代を生きる成人の健康生活を多角的に捉える視点や、多様な健康状態や健康上の課題に対応するための援助方法を学ぶ科目です。</p> <p>成人看護学概論では、成人期各期の特徴を理解し、看護アプローチの基本や保健の動向について学習します。成人看護援助論では、専門基礎分野で学んだ医学的知識をふまえ、器官系統別、機能障害別の視点から健康障害を抱える対象の理解、回復を促進する援助や、セルフコントロールへの援助、生活支援を学習します。がん看護とターミナルケアでは、がん患者の苦痛の緩和や治療によって起こる症状のマネジメント、がんを患った患者・家族の特徴やその支援に関わる看護について学びます。</p> <p>講義は5年以上の臨床経験を有する当校の専任教員と実習病院の認定看護師や専門看護師などそれぞれの分野の経験豊かな看護師が行います。専任教員は看護実践力・教育実践力の維持向上のため、さまざまな研修に参加しています。</p>					
科目 構 成	科目名	成人看護学概論	成人看護援助論Ⅰ	成人看護援助論Ⅱ	成人看護援助論Ⅲ	
	単位時間	1 単位 15 時間	1 単位 30 時間	1 単位 30 時間	1 単位 30 時間	
	学習 範囲	<ol style="list-style-type: none"> 1. 成人看護学とは 2. 成人への看護アプローチの基本 3. 生活習慣病の動向と対策 4. 職業疾患の動向と対策 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 消化・吸収に関連する健康障害をもつ患者の看護 2. 運動に関連する健康障害をもつ患者の看護 3. 感覚に関連する健康障害を持つ患者の看護 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 排泄に関連する健康障害をもつ患者の看護 2. 内分泌・代謝に関連する健康障害をもつ患者の看護 3. 生殖に関連する健康障害を持つ患者の看護 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 呼吸に関連する健康障害をもつ患者の看護 2. 脳神経に関連する健康障害をもつ患者の看護 3. 頭頸部に関連する健康障害を持つ患者の看護 	
	科目名	成人看護援助論Ⅳ		成人看護援助論Ⅴ	がん看護とターミナルケア	
	単位時間	1 単位 30 時間		1 単位 30 時間	1 単位 30 時間	
	学習 範囲	<ol style="list-style-type: none"> 1. 造血に関連する健康障害をもつ患者の看護 2. 循環に関連する健康障害をもつ患者の看護 3. アレルギー・免疫に関連する健康障害をもつ患者の看護 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 周手術期看護総論 2. パフォーマンス課題「周手術期の患者の看護を考える」 	<ol style="list-style-type: none"> 1. がん看護総論 2. がん患者への倫理的配慮 3. がん患者の症状マネジメント 4. 治療を受ける患者の看護 5. がん患者・家族への看護 6. 終末期の看護 		
	科目名	成人看護学実習Ⅰ	成人看護学実習Ⅱ	成人看護学実習Ⅲ		
	単位時間	2 単位 90 時間	2 単位 90 時間	2 単位 90 時間		
	概要	<p>成人看護学実習Ⅰでは疾患を持つ成人期の対象に対して、疾患や治療による日常生活上の規制や役割の中断を理解した上で病気と付き合いながら生活する対象への看護を学びます。</p> <p>成人看護学実習Ⅱでは疾患や事故、加齢によってその人らしく生きること、生活することが障害された患者および家族に対して、障害や対象の身体面・心理面・社会面に及ぼす影響をとらえ、障害された機能を回復し、新しい生活を再獲得するための看護を学びます。</p> <p>成人看護学実習Ⅲでは対象が自分の病気を受け入れ、治療や予後に対する恐怖をやわらげ、自分の病気と治療を理解し、様々な有害事象に対処する力を身につけ、主体的にがんとともに生きていけるよう支援することを学びます。また、手術を受ける患者に対して回復を促す看護についても学びます。</p> <p>それぞれの実習では、当校の専任教員が指導にあたります。成人看護学実習Ⅰは東京慈恵会医科大学附属柏病院、成人看護学実習Ⅱは松戸リハビリテーション病院、成人看護学実習Ⅲは国立がん研究センター東病院の臨床指導者及びスタッフが専任教員と連携を図りながら指導にあたります。</p>				